

平成26年 萩市議会3月定例会

一般質問通告者

質問順序	議席番号	通 告 者	摘 要
1	5	大 村 赳 夫	3月 3日午前
2	1	佐々木 武 夫	
3	18	宮 内 欣 二	午後
4	12	木 村 靖 枝	
5	14	斉 藤 眞 治	
6	10	広 兼 義 烈	3月 4日午前
7	3	西 中 忍	
8	23	西 元 勇	午後
9	2	関 伸 久	
10	19	諸 岡 皓 二	
11	24	世 良 眞名夫	3月 5日午前
12	9	中 野 伸	
13	21	横 山 秀 二	午後
14	16	中 村 洋 一	
15	4	椋 晶 雄	

質問順位	1	質問者	大村 赳夫 議員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 萩・幕末維新検 定試験について	1. 萩・幕末維新検定試験は画期的な企画・事業でした。 この総括を伺います。		
2. 「花燃ゆ」のドラ マ放映について	1. これからロケもおこなわれますが、江向八町筋をロケ地 として、活用されることはあるのでしょうか。見通しを伺 います。		
3. 各サテライト他 駐車場などのおも てなし対策を十全 に	1. 観光客へのおもてなしを伺います。		

質問順位	2	質問者	佐々木 武夫 議員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 地域の活力源となる産業づくりについて	1. 雇用を生み出せる産業づくりについて (萩を先進地視察のモデルにしてはどうか) 2. 地域産業と歴史を学ぶ観光都市を目指した取組について		
2. 福祉政策の取組について	1. ヘルプカードの普及促進について 2. 施設利用と、地域サポートについて 3. 生きがいと就労支援について		
3. 再生可能エネルギー事業の萩市の取組について	1. 資金調達について、ふるさと寄付(目的寄付)やクラウドファンディングの取組について 2. 耕作放棄地・空地・施設の活用について 3. バイオマス(藻等)についての取組について		

質問順位	3	質問者	宮内欣二議員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 災害対策について	<ul style="list-style-type: none"> 1. 仮設住宅に住む人たちの住居確保について 2. 農業用水確保緊急対策事業、土砂流入被害復旧緊急対策事業の延長について 3. 仮復旧中、復旧完了までの災害対策について 4. 昨年の豪雨災害を教訓にした新たな災害対策について 		
2. 過疎対策事業について	<ul style="list-style-type: none"> 1. 地域崩壊が進む周辺部の現状をどう打開するのか。緊急プロジェクトチームを作り、政策を検討し、周辺部への人口誘導策に思い切った独自施策を展開してはどうか。 たとえば、転入促進制度、税の優遇、各種料金の優遇、手当の支給、職員の居住誘導など。 2. 過疎対策事業の推進方針について。 3. 弥富保育園の廃止について 		
3. 高校生の通学支援について	<ul style="list-style-type: none"> 1. 市内高校生の遠距離通学による通学費負担が高く、負担軽減を求める声が強い。支援策を設ける考えはないか。 2. 高校生下宿対策のその後の進展はあるか。 		

質問順位	4	質問者	木村靖枝 議員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 道路行政	1. 山陰道・小郡萩道路の早期整備について、現時点での進捗状況をお尋ねします。		
2. 教育行政	1. 児童の通学の安全確保について 2. 通学中の事故防止について		
3. 水産行政	1. 大量枯死した藻類が発見された萩沖の現況について 2. 藻類の大量枯死の再生の対策について		
4. 観光行政	1. 天然記念物明神池の周遊道路の整備について		

質問順位	5	質問者	齊藤眞治議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 定住促進対策について	<p>1. 定住対策の取組みの状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年12月末現在の定住促進対策5事業の実績は。 <p>2. ふるさと萩回帰応援事業の状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年12月末現在の農林漁業関係事業の実績は。 <p>3. ふるさと回帰助成制度の充実について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定住推進強化のための助成制度の創設は。 <p>4. 認定NPOふるさと回帰支援センターとの連携について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認定NPOふるさと回帰支援センターとの協働は。 		
2. ケアタウン構想について	<p>1. 高齢者対策、社会的弱者対策から人口減少先進地・災害復興先進地を標榜できるケアタウン構想について</p>		

質問順位	6	質問者	広兼義烈 議員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 7月28日の豪雨災害の復旧、復興について問う	<p>1. 復興局を設置して復旧・復興に努めていることは評価している。しかし、復旧・復興が工事という形で目に見えないことに被災地域被災者は不安と焦りをいただいている。今後の復旧・復興計画を問う。</p> <p>2. 昨年の12月下旬に農地、農業施設に関する説明会が開かれたが道路、河川等についてはどうなのか。こまめに情報の提供あるいは説明をすべきである。そのことが被災地域に元気と安心をあたえることになる。</p> <p>3. 12月定例会一般質問で時間切れで答弁にいたらなかった質問事項に対する答弁を求める。</p>		
2. 少子高齢化対策について問う	<p>萩市の高齢化率は高く、高齢者対策が重要な課題になっている。</p> <p>課題の一つとして</p> <p>1. 介護職員の確保について 介護職員の給与の改善を図らないと職員の確保は困難になる。仕組み上の問題があり国に対して改善の働きかけを強めるべきと思うがどうか。 介護職員の給与の問題は国全体の問題になることが予想される。</p> <p>2. 一方で健康寿命を延ばすことが求められており、その施策を問う。</p> <p>3. 「健康はぎ21計画」を実践することも重要で、実践にむけて取組を強化してはどうか。</p> <p>4. 老人クラブの育成にもっと力をいれてはどうか。心身の健康維持に欠かせない存在と認識している。</p> <p>5. 少子化がこのまま続けば萩市の将来は極めて厳しい。出生数の増加を図るために、どういう施策を講じるのか。園児が少なくなったので統合するといった対応では対策とは言えない。若者に定住してもらえる環境を整備することで、多様な要素はあるにしても基本的には生計を維持するに足りる働く場をつくることにあると思う。今後の方策を問う。</p> <p>6. 萩市の婚姻率は低い。この対策もさらに強化する必要があるのではないのか。</p>		

<p>3. 人材育成の取組について問う</p>	<p>1. 世界文化遺産登録、大河ドラマ「花燃ゆ」の具体化等で萩市は脚光を浴びつつある。この機会に萩市ならではの人づくりに取り組んではどうか。</p> <p>幕末から明治にかけて国を動かした人材が傑出している。その原動力は、どのようにして生まれたのか。当時の萩に学ばなくてはならない事がたくさんあると思う。</p> <p>2. 萩市にとって最大の資産は人だと思う。将来を見据えた人づくりが重要な時だと思っているがどうか。</p>

質問順位	7	質問者	西 中 忍 議員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 屋外広告物条例の規制緩和について	<p>1. 平成20年より施行されている、この条例の現状等についてお尋ねします。</p> <p>私は、平成24年9月定例会において、この条例で屋外広告物を規制する範囲の見直しについて質問をしましたが、その答弁の中で、既存不適格物が3件あるという答えがありました。そこで現在、既存不適格だった屋外広告物の状況はどうなっているのか、最初にお尋ねします。</p> <p>次に、この条例に付随する規則についてお尋ねします。どの条例も同じかもしれませんが、この条例でもたくさんの規則があり、この規則によって細かく規制がされています。</p> <p>この規則については、議案として提案がなく、議会に対し変更等の説明がなかったのでよくわかりませんでした。これまで3回改正が行われているようです。そこで、なぜ規則を改正することになったのか、その理由についてお聞きしたいと思います。</p> <p>最後に、市長の考えについてお尋ねします。</p> <p>屋外広告物の規制は、前回の質問に対する市長の答弁でもわかるように、大変に難しいことだと思います。</p> <p>そこで、規制については伝建地区などの観光地周辺を中心に限定し、その他の地域は自由にするという形で、規制に「メリハリ」をつける考えがないかお尋ねします。</p>		
2. 平成26年度以降の障がい者に対する福祉施策について	<p>1. 平成26年度現在の萩市健康福祉計画の見直しが予定され、その中にある萩市障がい福祉計画も見直されるものと思います。</p> <p>障がい児・者やその家族が不安に感じることは、当事者の年齢によって違いがあると思いますが、年齢を重ねるにしたがって仕事のことや将来のことについて不安を感じる方が多いのではないかと思います。</p> <p>特に自閉症やアスペルガー症候群、ADHD等の発達障がいのある子供の親御さんは、自分達がいなくなった後のことについて、大きな不安を抱いているのではないかと思います。</p> <p>さて、現在あるこの萩市健康福祉計画をみると、障害手</p>		

	<p>帳や療育手帳を所持している方の数に比べ、入所施設の定員が少ないように感じます。</p> <p>そこで現在、萩市において手帳を所持している方が何人おられるのか、また、入所施設の定員は何人なのか、更に、施設の入所状況はどうなっているのかお尋ねします。</p> <p>あわせて、障がい児・者やその家族の不安を少しでも解消するため、今後どのような施策を講じていかれるのかお尋ねします。</p> <p>2. 全国的にそうかもしれませんが、萩市でも手帳は持っているがなかなか社会に馴染めず、定職に就かなかったり、引きこもり傾向になる人が多くなっているような気がします。</p> <p>このような人達に市としてどう対応していくのかということ、これからの課題だと考えます。</p> <p>そこで、市としてこのような人達の現状を、どのように把握しているのかお尋ねします。</p> <p>また、今後どのような対応をしていくのか、あわせてお尋ねします。</p>

質問順位	8	質問者	西元 勇 議員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 教育行政について	<p>大井小・中学校の統合が28年4月と仄聞しております。これは、大井地域の教育はもちろんのこと地域の伝統・文化・コミュニティー等の在り方を一変させる大変革であります。したがって将来に禍根を残さないために次の4点についてお伺いします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 通学路の整備について。 ② 小学校の跡地の活用について。 ③ 新校舎となる中学校の安心・安全の環境整備について。 ④ 命を大切にする教育について。 <p>以上4点を中心にお伺いします。</p>		
2. 観光行政について	<p>来年度放送のNHK大河ドラマ「花燃ゆ」もあと10ヶ月余りとなりましたが、萩市の受け入れ態勢等についてお伺いします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 観光課・観光協会・その他関係機関が連携した体制づくりについて。 ② 特産品・土産品づくりについて。 ③ おもてなしについて。 <p>以上3点を中心にお伺いします。</p>		

質問順位	9	質問者	関 伸 久 議 員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 萩市立の中高一貫校は果たして実現するのか	<p>昨年の3月定例会で中高一貫校の設立を一般質問で提言し、約一年が過ぎた。萩市が抱えている問題点を背景に、中高一貫校が必要な理由を説明したところ、市長、教育長ともにその設置について前向きな答弁を頂いたと記憶している。その後、会派である「過疎問題を考える会」において、公立の中高一貫校の先進地事例を視察したところ、秋田県秋田市、群馬県太田市においては、概ね2～3年の短期間で開設に漕ぎつけるなど、スピード感を伴った運営を行っていた。さて、萩市はどうか。この一年でどういう議論が諮られたのか。そして、どういう方向性を見出しているのか。経過報告をして頂きたい。</p>		
2. 企業誘致をしたトーフレに萩市が8億円も融資する意味について	<p>平成26年度萩市当初予算の概要が明らかになってきた。今後の予算特別委員会でその詳細について審査を行うことになるが、主要事業の一つである「ふるさと融資貸付事業」は、政策的な判断で行われる事業との説明をすでに受けている。であれば、市長から直接お考えをお伺いしたい。</p> <p>すでに6億円を超える経済支援を行っている企業誘致企業であるトーフレに、なぜ、加えて8億円も融資するのか。これはそもそも民間の金融機関に任せるべき話ではないのか。トーフレの雇用に大いに期待したいが、すでに多くの雇用を生んでいる地元の金融機関でも対応できる話だ。地元の金融機関からの資金調達をトーフレに促し、萩市の民間活力を生んでいくことが必要ではないか。また地元の金融機関に任せれば、この8億円もの予算を違う政策投資に使うことができるのではないか。</p> <p>また融資財源については、そのほぼ全額を萩市が市債を起債するとある。トーフレは無利子で資金調達できるが、融資する萩市は75%が交付税措置されるとは言え、地方債利子を負担しなければならない。果実(企業誘致による経済効果)が大きいから、その分は萩市が負担するとは言っても、単独企業に14億円を超える経済支援である。トーフレはまだ何も成していない。工場操業時90名、その後の150名の雇用体制の履行状況を見極めながら判断していかなければならない事案である。まだ何も成していない企業よりも、今、</p>		

	<p>ここで雇用を生んでいる既存の企業に手厚い支援をし、更に雇用を促すことが経済再生の近道ではないか。市長のお考えをお伺いしたい。</p>

質問順位	10	質問者	諸岡皓二議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 観光行政について	1. 明倫小学校敷地の利活用について 2. 世界遺産登録された場合の現地受け入れ体制について 3. NHK大河ドラマ「花燃ゆ」が話題となるが楫取素彦の旧宅跡の現状について		
2. 災害の復旧・復興について	1. 現状は 2. いつまでに復旧されるのか 3. 仮設住宅の住民の将来展望について		
3. 山口福祉文化大学について	1. 理事・市長としての再建に向けた今後の見通しは 2. 今年の新入学生の応募状況は		

質問順位	11	質問者	世良眞名夫 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 将来の市制運営について	1. 萩市の特異性を活かしたまちづくり 2. 人口動態から見る萩市の将来 3. 住民を大切に、青少年には夢を、老人・障がい者にあたたかいまちづくり 4. 秩序を守り平和で安心安全なまちづくり		

質問順位	1 2	質問者	中野 伸 議員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 企業誘致について	1. 企業進出について 1) むつみ麻生団地、麻生太陽光発電所の操業について 2) 「萩ひまわりロード太陽光発電所」の操業について		
2. 地域活性化対策について	1. むつみ農産加工販売所（むつみ・恵）の施設について		
3. 道路整備促進について	1. 県道萩・篠生線整備の今後の見通しについて 2. 市道奥畑線（紫福地区）の整備について		
4. 観光開発について	1. 自衛隊「むつみ演習場」の野焼きについて		

質問順位	13	質問者	横山秀二議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 各地に存在する「えん堤」について	1. 今後の計画は 2. しゅん渫及び土砂の撤去等の対応について		
2. 「危険」の解消について	1. 市民病院前側（堤防と平行に走っている道路）の市道の道路改良について 2. グループホーム等、自力避難が難しい人達が入所している福祉施設について 1) 該当施設は何ヶ所あるのか 2) スプリンクラー設備の消防法改正に伴い設置義務が生じた場合の対応について 3. 防火戸、防火シャッターの不作動に伴う事故や開閉不能等に対する指導及びチェック体制について		

質問順位	14	質問者	中村洋一議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 商工行政について	1. より積極的な、企業支援策並びに起業支援策の取組について		

質問順位	15	質問者	椋 晶 雄 議員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 7. 28災害の復旧・復興の現状について	<p>1. 河川について 今年の梅雨時期を控えての対応。 県河川とそれに流入する市河川の雨期対応。 以上2点についてお尋ねします。</p> <p>2. 道路について 応急対応済の道路の整備スケジュールについてお尋ねします。</p> <p>3. 農地・山林、水産業など一次産業について。 来年度本格化する復旧、復興の進捗状況と今後の予定をお尋ねします。</p> <p>4. 須佐地区の中津交差点周辺など、かつての中心地が家屋の取りこわしにより、空地が目立つ地区になっています。 この地区の活用プランを検討すべきと考えますが、市長のお考えをお尋ねします。</p>		
2. 須佐地域の医療体制について	<p>1. 須佐診療センターに医師を確保されましたが、須佐診療センターと弥富診療所それぞれの診療科目、診療時間などの予定についてお尋ねします。</p>		
3. 須佐保育園の新築移転について	<p>1. 須佐保育園は水害のおそれのない奈古高校須佐分校跡地に新築移転することとなると聞いていますが、園児の人数を何人として計画されているか。その根拠となる園児の数の見込みはどうか、又、分校跡地のどの位置を想定しているか、導入路はどう考えているかなどについてお尋ねいたします。</p>		